

公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団

2016 年度（前期）指定公募
「市民の集い開催への助成」
完了報告書

指定テーマ

「在宅医療」知っていますか？家で最期まで療養したい人に。

申請者 : 山田勝雄
所属機関 : 特定非営利活動法人 日本医療福祉介護協会
提出年月日 : 平成 29 年 5 月 31 日

日時：平成 29 年 5 月 20 日（土） 15:00～17:00

内容：第 1 部 活動内容講演 第 2 部 パネルディスカッション

◎ 医療法人社団サンライブ

杉元内科医院 院長 杉元重治氏

◎ 社会医療法人孝仁会 釧路孝仁会記念病院

リハビリテーション統括部長 山田勝雄氏

◎ 一般社団法人 北海道総合住宅ケア事業団

釧路地域訪問看護ステーション 所長 車谷香織氏

◎ 株式会社リハビリサポートまこと

ケアプランセンターまこと 管理者 高橋直子氏

◎ 社会福祉法人 釧路市社会福祉協議会

てつほくホームヘルパーステーション 地域主任 岡本美智子氏

場所：釧路市生涯学習センター まなぼっと 学習室 705

対象者：一般の方・福祉・医療・介護従事者等

参加人数：91 名

目 的

在宅医療の介護への不安・経済的な不安・治療の不安等、様々な不安をかかえている方へ、在宅医療・介護の専門職が、それぞれの役割やできることについてお話し、少しでも不安が軽減されることを目的とし開催。

第 1 部 活動内容講演

それぞれの立場から、「在宅医療」への関わり方、今まで行ってきた活動等を説明。

そして、本人、家族が在宅医療を希望されたら、「主治医」「ケアマネ」「MSW」「訪問看護師」「訪問介護士」等との情報共有や連携が最も重要だと話す。

第 2 部 パネルディスカッション

事前に受けた質問をテーマにディスカッションが行われた。

「在宅を希望しているが、在宅では無理だと言われた。そのケアマネとは意見が合いません。どうしたらいいのか」「在宅介護で、精神的に追い詰められることなく、気持ちよく介護をするには、どうしたらいいのか」「医療と介護のギャップを埋めるにはどうすればいいのか」等、切実な質問が多く寄せられた。様々な質問に対し、それぞれの専門職の立場で意見や解決策を話された。

感想

今後、在宅医療、看取りが増えていく中で、医療と在宅の連携を強化していくことが重要と改めて感じました。

参加者からは、「それぞれの専門職が、それぞれの役割を全うしながら、連携し合っている姿に触れることができ、安心しました」「在宅は大変なのかと思ったが、各専門職がいるので安心できるものだとわかりました」という意見を聞き、当初の目的を果たすことができたと感じております。

公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団の助成による



社会医療法人孝仁会
釧路孝仁会記念病院
リハビリテーション統括部長
作業療法士 山田 勝雄



一般社団法人
北海道総合住宅ケア事業団
釧路地域訪問介護ステーション
所長・看護師 車谷 香織

株式会社リハビリサポートまこと
ケアプランセンターまこと
管理者 高橋 直子

社会福祉法人釧路社会福祉協議会
てつほく
ホームヘルプステーション
地域主任 岡本 美智子

「在宅医療」知っていますか？
家で最後まで療養したい人に。

在宅介護の専門職が、それぞれの役割や、
できることについて、わかりやすくお話しします。

介護の不安
経済的な不安
治療の不安
様々な不安をかかえて
いませんか？



医療法人社団サンライブ
杉元内科医院
院長 杉元 重治

【第1部】 活動内容講演

【第2部】 パネルディスカッション

日時

平成29年
5月20日(土)
15:00~17:00

会場

釧路市生涯学習センター
まなぼっと
学習室705

定員

100名

入場
無料

連絡・問い合わせ先

(株)リハビリサポートまこと内
TEL 0154-44-7733
FAX 0154-44-7734
E-mail:npo946.makoto946.com

主催

NPO法人 日本医療福祉介護協会

参加ご希望の方は上記連絡先までお申し込みください。

この講演会は公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団の助成を受けています。

